

2022 年 5 月 27 日
株式会社 ユニテックス

UNITEX FASTapeLT for Windows Ver.2.7.0 リリースノート

【概要】

(主な変更点)

- ・Windows 11 に対応しました。
- ・Windows Server 2019 に対応しました。
- ・UNITEX LT80H2、LT70H2 モデルに対応しました。
- ・LTFS 暗号化オプションライセンスを追加しました。

(不具合修正)

- ・軽微な問題を修正しました。

(関連情報)

- ・製品 URL

<https://www.unitex.co.jp/products/software/ltfs/fastapelt/>

【対応 OS】

- Windows 7 / 8 / 8.1 / 10 / 11
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2012 / 2012 R2
- Windows Server 2016
- Windows Server 2019

【対応装置】

- UNITEX LT80H2 / LT70H2 (USB/USB-RM)^{※1}
- UNITEX LT80H / LT70H / LT60H / LT50H (USB/SAS/USB-RM/SAS-RM)^{※1}
- UNITEX LT80 / LT70 / LT60 / LT50 (USB/SAS/USB-RM/SAS-RM)^{※1}
- UNITEX Dual LTO Series

※1.LTO-8ドライブは、Windows 8.1/10/11、Windows Server 2012 R2/2016/2019のみサポートとなります。

【旧バージョン変更履歴】

【Ver.2.6.1】 2020/08/31

（主な変更点）

- ・ありません。

（不具合修正）

- ・ジョブ開始時のコピー先容量確認にて容量不足を検出した際にエラーとはせずに、確認画面を表示し処理を継続できるように修正しました。

【Ver.2.6.0】 2020/05/26

（主な変更点）

- ・英語に対応しました。

（不具合修正）

- ・軽微な問題を修正しました。

【Ver.2.5.0】 2018/07/23

（主な変更点）

- ・コピー完了後、コピー元のデータを削除する機能を追加しました。

（不具合修正）

- ・軽微な問題を修正しました。

【Ver.2.4.0】 2018/05/07

（主な変更点）

- ・LTO-8 ドライブ装置に対応しました。
- ・UNITEX LTxxH USB(USB 高速 LTO ドライブ装置)に対応しました。
- ・Windows Server 2016 に対応しました。
- ・コピー処理の並列実行に対応しました。

（不具合修正）

- ・ありません。

【Ver.2.3.1】 2018/01/15

（主な変更点）

- ・ありません。

（不具合修正）

- ・マニュアルの誤記を修正しました。

【Ver.2.3.0】 2017/09/04

（主な変更点）

- ・Windows 10 に対応しました。

（不具合修正）

- ・ジョブ実行中にエラーが発生した際、稀にジョブが実行状態のまま終了しない可能性がある問題を修正しました。

【Ver.2.2.0】 2017/02/03

（主な変更点）

- ・実行履歴・ジョブレポートへのハッシュ値の記録機能を追加しました。

（不具合修正）

- ・実行履歴にて 300 万ファイル以上のジョブ結果のファイル一覧を表示すると、画面が異常終了してしまう問題を修正しました。

【Ver.2.1.1】 2017/01/05

（主な変更点）

- ・ありません。

（不具合修正）

- ・コピー対象外となる除外ファイルが存在する場合、ジョブが実行状態のまま終了しない可能性のある問題を修正しました。

【Ver.2.1.0】 2016/10/11

（主な変更点）

- ・コマンドラインプログラム・API によるシステム連携オプションを追加しました。

（不具合修正）

- ・ベリファイ処理にてエラーが発生した際に、ジョブが実行状態のまま終了しない可能性のある問題を修正しました。
- ・同一フォルダに大量のファイルが存在する場合、ベリファイ開始前の確認処理に多くの時間がかかってしまう問題を修正しました。
- ・4GB を超えるファイルのベリファイ処理のキャンセルが効かない問題を修正しました。
- ・その他、軽微な問題を修正しました。

【Ver.2.0.0】 2016/07/19

（主な変更点）

- ・初版